

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	家族のサービス利用に対しての思いや意向が、介護計画の中に明文化されていなかった。	介護計画に利用者または家族の思いや意向が見えるように作成する。	家族から改めて思いや意向を伺い、介護計画の見直しを行う。	1ヶ月
2	2	地域の行事への参加や、近隣施設との交流は深められてきているが、近隣の方々との直接的な交流はまだ少ない。	近隣の住民の方々と、催し物などを通して、交流を図り関係を深めていきたい。	事業所で催し物を主催して、近隣の方々にも参加していただけるように呼びかける。	1年
3	4	運営推進会議において、自己評価及び外部評価の結果は報告されていたが、改善に向けた取り組みについての経過報告が継続されていなかった。	運営推進会議において、取り組みの状況を継続的に報告して、意見をいただきサービスの向上に生かす。	定期的開催される会議において、サービスの向上や改善に向けての取り組みの状況等を報告して意見をいただく。	1年
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。